

# かながわ学びづくり推進地域研究委託事業(寒川町) さむかわ学びっ子育成事業



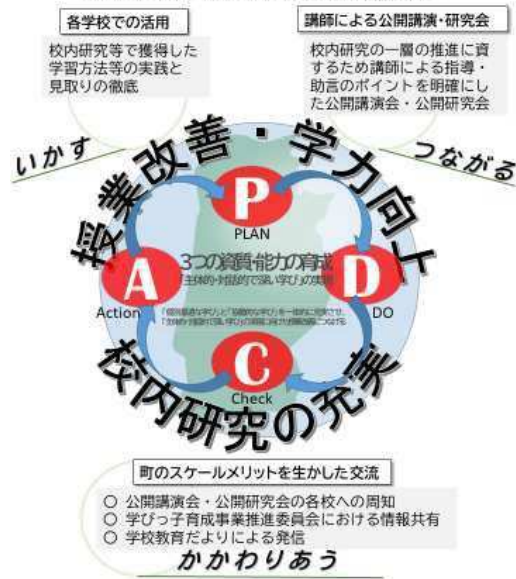
寒川町では、「主体的・対話的で深い学びのある授業」の実現に向けて、各学校で講師を招聘し、校内研究について御指導をいただいております。また、小・中全8校というスケールメリットを生かして、校内研究における公開講演会・授業研究会を開催し、実践についての交流を図っています。  
令和4年度についても新型コロナウイルスの影響が残る中、さむかわ学びっ子育成事業について例年どおりとはいかないところもありましたが、校内研究を柱とした「主体的・対話的で深い学び」の授業改善の実現に向けて、各校での研究に生かすことができるように取り組みしました。

<p><b>寒川小学校</b></p> <p>校内研究テーマ 「やりたい!知りたいたい!伝えたい!の気持ちがあふれる子どもの育成」 ～「はてな・なるほど!」のサイクルができた子ども～</p> <p>昨年度は、子どもたちの「やりたい!知りたいたい!伝えたい!」を引き出すために、3つの視点(導入の工夫、ふり返りの充実、比較を使う)をもとに、授業研究に取り組みました。今年度は、「ふり返りの充実」に焦点を当て、子どもの思考のサイクル(はてな・なるほど!・だったらのサイクル)をより活性化させていくことにつなげていきました。</p>
<p><b>一之宮小学校</b></p> <p>校内研究テーマ 「主体的に学習に取り組む子どもの育成」 ～パフォーマンス課題を取り入れた授業実践の研究～</p> <p>昨年度に引き続き、算数科におけるパフォーマンス課題の設定の仕方やパフォーマンス評価、ルーブリック作りについて研究を深めました。学習の成果を的確に捉え、主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善を図り、児童の興味や関心・意欲を高め、考えを深められるようにしていくための授業展開の研究を進めました。</p>
<p><b>旭小学校</b></p> <p>校内研究テーマ 「自ら課題を見つける旭の子」 ～問いを立てる活動を通して～</p> <p>昨年度に引き続き、主に国語科における物語文の学習で、児童自身が気づくことや疑問に思ったことから問いを立て、その問いの答えを探ることを通じ、より深い学びへと導く学習活動を行っています。また、単元の中に、対話的・協働的な場を設けています。今年度から他教科でも取り組み、これらのサイクルをスパイラル的に積み重ねること、自ら課題を見つける児童が育つと、考え、研究に取り組みました。</p>
<p><b>小谷小学校</b></p> <p>校内研究テーマ 自ら課題解決に取り組む子どもを目指して ～問いが生まれる授業づくり～</p> <p>小谷小学校では、これまでの学習をもとに意欲的に課題解決に取り組む子どもの育成を目指して、「学び合いを通して、共に学ぶ良さを実感できる授業づくり」の研究に取り組んでいます。昨年度は、「問いが生まれる」をキーワードに、子どもの中から問いが出てくることを意識して研究を進め、問いの捉え方を職員で共有することができました。本年度も、「問いが生まれる」をキーワードに、子どもたちの問いを引き出す場面設定の工夫に重点をおいて研究しました。</p>

<研究テーマ>  
**確かな学力を身につける教育の推進**  
～豊かな心と確かな力 輝く寒川の子～

## 令和4年度 かながわ学びづくり推進地域研究委託事業 さむかわ学びっ子育成事業

～児童・生徒一人ひとりに応じた指導・支援の充実をめざして～



<p><b>南小学校</b></p> <p>校内研究テーマ 子どもたちが自分の考えを主体的に深く話し合い</p> <p>昨年度、南小学校では、「算数科におけるICT機器の活用」について研究を進めました。自分の意見をはっきりと表現することで、児童間での学び合いの機会が増えました。今年度は、他者と交流し、自分と違う意見について考え、楽しみながら考えを深める児童の姿を目指しました。そのために、児童が主体的に対話し合えるような授業の仕掛け、深い学びにつながる話し合いの方法について研究を進めました。</p>
<p><b>寒川中学校</b></p> <p>校内研究テーマ みんなで学び合い・高め合える学校づくり ～みんな にはこ 一生懸命～ 生徒の主体性を育む指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>生徒の「主体性」の育成に向けた指導と評価の一体化について全校で取り組みました。具体的には、「主体的に学習に取り組む態度」の評価手法の具体化及び授業におけるタブレット端末の利活用方法の探究を通じて、生徒が主体となって学習に取り組むことのできる学習環境の実現を目指しました。</p>
<p><b>旭が丘中学校</b></p> <p>校内研究テーマ 深い学びが展開される授業づくり ～生徒の見方・考え方を深める問い～</p> <p>「深い学び」について各教科で再検討し、それぞれの教科の特性を踏まえることで、多くの見方や考え方があふれることに気づきました。それをもとに、授業展開の選択肢が広がるようサブテーマを考えました。11月の寒川町研究発表大会に向けて、再度全職員でテーマについての理解を深めると共に、各教科の指導案検討を行い、発表大会が現在のテーマの集大成となるように取り組みました。</p>
<p><b>寒川東中学校</b></p> <p>校内研究テーマ 「資質・能力を育む授業づくり」 ～タブレットの効果的な活用～</p> <p>昨年度から2年計画でタブレットの活用をテーマとした研究に取り組み、全教職員がタブレットを授業のツールとして使用できるレベルを目指しました。今年度は、生徒の教科における資質・能力を育むために、各学習場面でタブレットを活用するメリットを明確にしたいと考えました。そして、どのような場面で活用するかの効果的であるかを研究し、単元目標(本時目標)を達成するために、効果的な活用を試みました。</p>